

大会参加者へ

新潟市テニス協会

何時も大会行事に参加いただき感謝申し上げます。

先日、市民大会において選手の「替え玉」事件がありました。

これはある大会にペアの一人を替えて大会に出場したということです。

当協会では、受付時に会員カードの提示を求めています、本人確認はされていません。

よって、このように「替え玉出場」をされても見落としてしまうケースは多々あると思います。

今回の場合、大会の翌日に替え玉をしたチームの代表より申し出があり今回のケースを発覚することができました。

このような替え玉出場は、当然の如くあってはならない事実であります。

「やむを得ず棄権をしなければならない」ケースはあるかと思いますが、その際は「棄権」してください。

“参加料がもったいないから”とか“どうせわからないから”などと軽く考えないで欲しいものです。

今回申し出のあった団体の代表は、「今後このようなことがないようにします」と深く反省をしていました。

当協会としましても「出場自粛」や「除名」など重い罰則も考えられますが、当事者からの申し出と深く反省をしていることより「嚴重注意」ということにさせていただきました。

今回のようなケース(選手替え玉)は、今後も起こり得ることと捕らえ警鐘の意味を含め、あえて皆様に報告させていただくことにしました。

当協会は、皆様のモラル(スポーツマンシップ)をもとに活動しております。

楽しくテニスができるように皆さんで盛り上げていただきたいと思います。